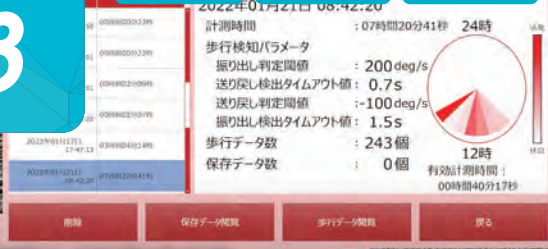


実施期間 2019-2021
実用化開発場所 南相馬市
連携自治体 -



WALK-MATE LAB 株式会社

手軽に日常生活の歩行動作を記録し、 活用するシステム

日常生活において簡便に歩行動作を記録できる装着型のデバイス、および日々の変化を評価するためのソフトウェアを開発し、美容や健康維持や、病気の早期発見などに活用できるシステムを開発します。



生産技術統括部 部長
村方 正美

開発背景

パーキンソン病など、神経変性疾患などでは、薬の服用前後で症状に差異があり、常時観察が求められています。そこで、各個人の症状を正確に理解するために、日常生活全体の記録と解析を可能とする機器の開発を行います。

実用化開発の目標

実用化時期	令和5年度(2023年度)
販売製品・サービス名	「My WALK-MATE (仮称)」
成果物(最終年度)	日常生活の中から歩行動作を計測するセンシングデバイスと歩行データを抽出し、閲覧するためのソフトウェア
創出される経済効果	浜通り地域に医療介護福祉機器を地域住民参加で実証開発する環境を整備する取り組みの一部を担うことで健康産業とロボット産業の誘致と集積に寄与

開発のポイント

要素技術	加速度・角速度センサーで取得したセンシングデータを元にした日常生活の運動軌道を算出するセンシングアルゴリズム
開発のポイント	加速度・角速度データから運動軌道を算出し、どのような歩き方をしたのかという歩容の質を知ることができる独自のアルゴリズムを開発します。



浜通り復興に向けたメッセージ

浜通り地域でモデル化し広く告知することで、健康産業とロボット関連産業の誘致と集積に寄与したいと考えています。

浜通り地域への経済波及効果

雇用数	実績	-
	今後の予定	2名(うち、地元雇用者2名)
地元企業との連携	拠点立地件数(立地場所)	1件(南相馬市)
	R&D・開発	運用を含めた側面で地元企業1社と協議中
	資材調達	該当機器部材を地元企業2社より調達
	製造	量産化構築を見据えて地元企業1社と協議中
	販路開拓	販売後の顧客サポートとして地元企業1社と協議中

これまでに得られた成果

成果品・試作品	量産版本体デバイスおよび改良版データ閲覧・利用ソフトウェア
知的財産権	-
開発技術	・リアルタイム歩行検知/分析機能をもつデバイス/ソフトウェア
自治体との連携実績	-
代表的な企業との連携実績	-
メディア露出や受賞歴	-

連絡先

WALK-MATE LAB 株式会社 |
福島県南相馬市小高区飯崎字南原65-1
☎ 042-649-4811 (担当: 村方正美)
✉ info@walkmate.jp



投資規模	1~5億円
開発人数	10名未満
販売時期	令和5年度(2023年度)
販売形態	・歩行計測機器として販売 ・美容・健康向けのサービスを提供
販売見込先	2社
協業希望先	フィットネスジムなどヘルスケア関連企業、美容・健康サービス関連企業